

未来へつなぐ友好の絆

熊本県合志市と姉妹都市協定を締結

5月29日、熊本県合志市役所において、本市と熊本県合志市は姉妹都市協定を締結しました。

両市は、令和元年10月に「阿南市・合志市パートナーシティ協定」を締結して以降、人権啓発・教育や災害時における相互支援を軸に交流を重ねてきました。

今回の協定は、こうした交流の積み重ねを土台に、これまで築いてきた友好関係をさらに深め、より幅広い分野で計画的かつ継続的な連携を進めるために締結したものです。

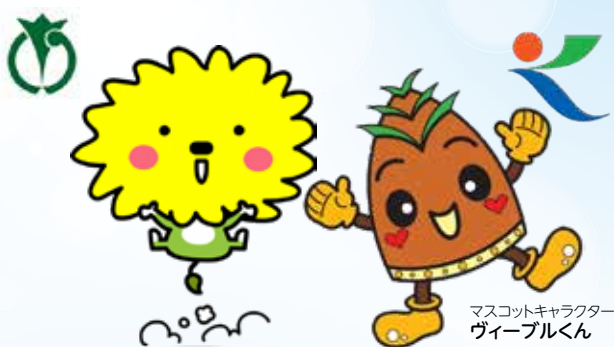
今後は、人権啓発、防災・災害時の相互支援、観光・物産など、さまざまな分野で交流と連携を二層深め、両市の発展と地域の活性化をめざします。



合志マンガミュージアム



熊本県農業公園カントリーパーク



マスコットキャラクター
ヴィーブルくん



姉妹都市協定を締結した両市長(左から)阿南市 岩佐義弘市長、熊本県合志市 荒木義行市長)



合志市ってどんなまち？

●人口 65,608人(令和8年5月末現在)

●面積 53.19km²

熊本県北部に位置し、県都・熊本市の北東に隣接するまちです。交通利便性に優れ、豊かな自然環境と住みやすい生活環境を併せ持ち、熊本都市圏の一角として発展を続けています。

合志市内には、マンガ文化に親しめる「合志マンガミュージアム」、農業への理解を深めながら自然や花々を楽しめる「熊本県農業公園カントリーパーク」、ハンセン病問題を通じて人権を学ぶことができる「国立療養所菊池恵楓園」があり、文化・観光・人権啓発をはじめ、地域資源を生かした特色あるまちづくりが進められています。



問い合わせ 秘書広報課 ☎22-1110